

JAきたみらい

あきひま サクラダ

2014



vol.142

11



はいっポーズ!

《北見地区・美里》

安齊里実さんと華乃音ちゃん・琥太郎くん

美桜里ちゃん・龍ノ介くん

(紹介は2ページです)

特集

”味覚の秋”到来!
各地でお祭り開催

特集 “味覚の秋” 到来!

各地でお祭り開催

10月に入り紅葉が色づくなか、きたみらい管内の各地では各種お祭りが行われました。今回は「端野物産フェア」をはじめとしたイベントを紹介。消費者に当JAをアピールしました。

(高田 陽介)

端野農業物産フェア



▲人気を集めた玉ねぎ・馬鈴しょの詰め放題



▲主催者挨拶を行う今村幸雄 東地域運営副委員長

JAきたみらい端野地区事務所と端野町観光物産協会は10月19日、第10回端野農業物産フェアを同地区事務所前特設会場で開催しました。主催者を代表し、今村幸雄東地域運営副委員長は「今年で10周年を迎えることができました。実りの秋を迎え、旬でおいしい当町と丸森町の農産物を味わってほしい」と挨拶。晴天の下、もち米や青果の格安販売や、1袋100円の玉ねぎと馬鈴しょの詰め放題に長い列ができ、用



▲各ブースに長い列ができるほど賑わった会場の様子

意した玉ねぎ1200kgと馬鈴しょ600kgが約30分で完売。女性部とフレミズ端野支部が作った豚汁や、JA産「きたみらい牛乳」の無料提供も人気を集めました。また、きたみらい馬鈴しょを使った「神戸コロッケ」を試食販売した他、常呂漁協からホタテなど海産物を販売、北見市の姉妹都市・宮城県丸森町から交流委員会メンバー16人も訪れ、らっきょうなど特産品を販売しました。



▲女性部・フレミズによる豚汁の無料配布



▲青年部による鳥串の販売

訓子府ストリートフェスタ



▲好評を博したきたみらい牛乳の無料配布

JAきたみらいは10月19日、訓子府町商工会主催の「ストリートフェスタ」に参加し、地場産玉ねぎと馬鈴しょの詰め放題、牛乳無料配布を行いました。

JAきたみらい大収穫祭コナーでは玉ねぎ1,200kg、赤玉ねぎ100kg、馬鈴しょ(スノーマーチ)800kg、きたみらい牛乳200本を用意。参加者は生産者からアドバイスを受けながら農産物をビニール袋いっぱい詰め込み、笑顔で持ち帰っていました。



▲晴天の下、馬鈴しょと玉ねぎを詰め込む来場者

ミニ収穫祭

JAきたみらいは10月15日、セブンイレブンとん田東町店で初めてのミニ収穫祭を開催。野菜や加工品の販売、オニオンスープの試飲を行い消費者へJAをアピールしました。

このイベントは10月1日から北見市内のセブンイレブン10店舗で、きたみらいの玉ねぎ・馬鈴しょのギフトセットの受付を始めたことをきっかけに、同店からの提案により実現しました。高橋オーナーは「地元の商品をもっと知って欲しい」とPRしていました。



▲立ち寄って野菜を購入する主婦のみなさん

食べる・たいせつ フェスティバル

コープさっぽろが主催する「食べる・たいせつフェスティバル2014 in 北見」が10月25日、サンドー△北見とサンライフ北見で開かれ、JAきたみらいも参加しました。

オホーツクの特産品が集まるなか加工品や玉葱醤油を使用したザンギなどを販売。コロッケバーガーを食べた北見市の島田龍君(11歳)は「今まで食べたハンバーガーのなかで一番おいしい」と話してくれました。



▲オニオンスープの試飲や加工品の販売で人気のJAきたみらいブース



東 西 南 北



温根湯

白花豆の脱穀作業

～質・量ともに上々～



▲脱穀作業に打ち込む星尚美さん

温根湯地区昭栄の星正博さんの圃場では高級菜豆「白花豆」の収穫作業が追い込みを迎えています。

温根湯地区では、きたみらい地域の作付面積のほぼ7割の約76畝を26戸で栽培。星さんはそのうち1・9畝を作付しています。

9月に断続的な降雨に見舞われましたが、平年並みの収穫開始にこぎ着け、秋晴れのもと、妻の尚美さんと共に、脱穀作業に打ち込んでいました。

今年の白花豆は質・量ともに上々で、確かな手ごたえに生産者の皆さんの表情はとても明るく、星さんは「昨年より莢が長く、豆の粒入りも良い。平年並みの収量は期待できる」と話してくれました。

脱穀された白花豆は、JAの調製工場に運ばれ選別後、全国に出荷されます。

(丸山 恵理)

相内

相内小学校 脱穀体験学習

～脱穀体験に約42人参加～



▲脱穀作業を行う児童たち

北見市の相内小学校では10月15日に、5年生、6年生42人で、春に植えたもち米「きたゆきもち」の脱穀から精米までの体験学習を行いました。

初めに網走農業普及センターの植村主査から、脱穀精米についての注意事項やそれぞれの機械についての説明を受けた後に、児童たちはグループごとに分かれて脱穀作業、とうみかけ、もみすり、精米の順に作業を交代しながら実習しました。

脱穀では、稲わらが機械にからむなど、児童たちは苦戦しながらも、根気よく最後まで頑張って作業していました。

白く精米された「もち米」に児童たちは感動し歓声があがっていました。

今回精米されたもち米は、12月に全校生徒に学校給食として振る舞われる予定となっています。

(梅澤 大)



▲ニンニクのりん片を植え付ける吉田和子さん

収量増加に期待膨らむ

上常呂

～ニンニク植え付けスタート～

上常呂地区の吉田信夫さんは10月12日から2日間、北見市上仁頃の圃場でニンニクの植え付け作業を行いました。

数日後に台風上陸が予想されたこともあり、例年より10日ほど早いスタートとなりました。

吉田さんは5年前からニンニクの栽培に取り組み、現在は品種「福地ホワイト」を約15ヶ作付けています。味、香りの共に申し分ないものの、小ぶりの傾向となることが多かったため、毎年研究を重ねてきました。今年は植え付け時期を早めたことから「収量に良い影響があるのでは」と期待を寄せています。

JAきたみらいでは今年、26戸の生産者が約2・5畝を作付けており、収穫は来年7月を予定しています。

(植山 里子)

置戸

ヤーコンの収穫作業

～天候に恵まれ上々の品質～



▲順調に進むヤーコンの収穫作業

置戸地区、有馬和幸さんの圃場では10月8日からヤーコンの収穫作業が始まりました。今年は天候に恵まれて上々の品質となりました。

置戸町産ヤーコンは有機肥料を利用した無化学肥料・無農薬栽培なのが特徴。生食用のほかヤーコンサイダーやヤーコン茶などの加工用としても利用され特産品の一つとなっています。しかし、栽培のほとんどが手作業であり作付面積の維持・拡大が難しく、現在生産している農家は3戸となっています。今年約40ヶ作付けする有馬さんは「去年と比べて品質も良くなりました」と話してくれました。

今年の生産量は約7トを見込み、コープさっぽろと府県の市場に出荷されます。

(石井 睦美)



東 西



南 北



端野

コンバインで刈取り作業

～刈り出し早く
収量も期待～



▲大豆畑を刈り進むコンバイン

端野町豆類刈取組合（松枝茂組合長）は、10月7日から大豆の刈取りを開始しました。同組合は共同で効率的な収穫機械の運営管理に努め、適正かつ円滑な利用を図ることを目的とし、本年は16戸の受託面積で約70畝の大豆の収穫を予定しています。黄金色に完熟し、収穫適期となった大豆を、天候状態と圃場水分を見計らいながら、タイミングを図りコンバインで一気に収穫していきます。収穫作業に当たった吉次大地さんは、「今年は刈り出しも早く、収量も期待できる」と話してくれました。収穫作業は天候状態を見ながら、10月24日まで行われました。

（高田 陽介）

北見

ゴボウの収穫始まる

～生育も良好～



▲収穫したゴボウをコンテナに積み込む米森弘さん

北見地区大和の米森弘さんの圃場では、10月12日よりゴボウの収穫が始まりました。米森さんはゴボウの栽培を始めて7年目で、品種「柳川理想」を約60アール作付けしています。5月下旬に播種し、今年は適度に雨に恵まれたおかげで生育が順調に進み、昨年より10日ほど早めの収穫開始となりました。ゴボウの栽培はほとんどが手作業で行われるため、米森さんは初期の雑草管理が大変だったと話し、更に今年の出来について、「太さがM規格のものが多く良い出来です」と期待を寄せていました。JAきたみらいでは19戸がゴボウを作付けしており、そのうち北見地区では3戸が作付けしています。収穫されたゴボウは、道内外に出荷されています。食物繊維が豊富なゴボウは、煮物や炒め物のほか、天ぷらにして食べるのがお勧めです。

（横田 佳織）



▲堆肥散布を行う茂住修二さん

留辺蘂 堆肥パワーで地力増進！

～長期的な目線で地力維持を～

留辺蘂地区大富の茂住修二さんの圃場では10月24日、おがくすを中心としたパーク堆肥の散布作業が始まりました。空気がひんやりと張り詰め、冬の到来を感じさせるなか、圃場の側らに置かれた堆肥をショベルでマニュアルスプレッダーに積み込み、勢いよく圃場に散布していきます。発酵熱で温まった堆肥からは散布直後から、白い湯気が上がっていました。玉ねぎや小麦や馬鈴しょ、白花生などを作付けしている茂住さんは、「今年は、250トほどを、玉ねぎ圃場を中心に散布する予定。堆肥は化学肥料ほどの速効性はないが、長期的な目線で見ると地力の維持増進という意味で農業に欠かす事の出来ない工程だ」と話してくれました。この後、堆肥を散布された圃場はプラウで反転され、春の雪解けまで深い眠りに入ります。

（梅澤 大）

訓子府

元気に帰宅

～乳用牛と重種馬386頭が退牧～



▲トラックへと乗り込む乳用牛

訓子府地区の訓子府町共同利用模範牧場では、10月24日、酪畜農家、訓子府町、運送業者などが協力し、一斉退牧を行いました。入牧は5月下旬に行われ、JAきたみらい管内酪畜農家34戸の乳用牛、重種馬合わせて約600頭が約400畝の広大な牧場の中で5か月間の間、栄養満点の牧草を心ゆくまで食み、ひとわりもふたまりも大きくたくましく育っていました。途中、分娩などで退牧した乳用牛もいたため、当日は375頭の乳用牛、30日には重種馬11頭が退牧しました。秋晴れの日差しのもと、担当者、広大な各放牧区から1か所に集められた乳用牛を1頭ずつ耳標で確認し、生産者ごとに分けて次々にトラックに乗せて、生まれた我が家へと送っていかれました。

（山内 庸平）

わが家のアイドル



訓子府地区・清住
前田 藍子(あいこ)ちゃん(1歳9か月)

“トトロ”に夢中!

トトロが好きな藍子ちゃん。お兄ちゃん、お姉ちゃんと一緒にテレビを見ていたのがきっかけで、出かけるときもトトロの絵本を手放しません。

歌や踊りも大好きで、某アニメに合わせて「ありのー、まのー」と手ぶりつきで、踊っちゃいます。

やわらかいゴムボールより硬いボールが好きで、お兄ちゃん相手にキャッチボールで遊びます。

外遊びが大好きで、人見知りせず、トラクターに乗っている人を見れば「じいじ! じいじ」とうれしそうに声をあげる。そんな藍子ちゃんに、ご両親は「元気で明るい子に育ってほしい」と話していました。(山内 庸平)

藍子ちゃんは、前田一真さん、美香子さんご夫妻のお子さんです。

Pretty Woman ウーマン



女性部っていいなあ

置戸地区・秋田
有馬 郁子(いくこ)さん(54歳)

今回は女性部置戸支部長の有馬さんに登場いただきました。(丸山 恵理)

◆出身、ご自身の性格は?

出身は網走市です。性格は家族にノータンキと言われるように、何事も「どうにかなる!」の精神で、基本おおざっぱです(笑)

◆お子さんは?どんな家庭?

子どもは娘が1人と息子が2人で、長男が就農して5年目になりました。主人の両親とも一緒に住んでおり、おしゃべり好きの女性陣と、時には話に参加する男性陣といった感じで、毎日ワイワイ暮らしています(^ ^)

◆趣味やマイブームは?

趣味は手芸をすることで、布に囲まれていると幸せな気持ちになります♪

最近のマイブームは、圧力鍋でのアレンジレシピで、時短でできて美味しい料理を目指している試しています。忙しい時期には圧力鍋が大活躍でした。

◆組織活動で楽しい事、今後の抱負は?

何と言っても8支部の支部長さんをはじめ、他支部の人と交流できるのがとても楽しく、パワーをもらえて心が元気になります。支部活動では支部役員さんや部員さんに助けられながら活動させてもらっています。協力体制がすばらしく、感謝するばかりで女性部っていいなあと思っています。

今後はこの農業を土台としている仲間とのつながりの輪が、支部から本部へと広がっていく様に活動できたらと思っています。



きたみらいの ホープさん

●趣味は?

釣り、工作(木工作品作り)
赤ちゃんの小さいイスを作りました。

●理想の女性は?

奥さんです。
一見強そうに見えて、弱さがあるところに惹かれました。

●農業で学び実感したことは?

自己責任、やればやるだけ自分に返ってくる。

●今後の抱負は?

10~15年後を見据えて仕事を出来たらいい。
良い意味で楽をしたい。

(梅澤 大)

10~15年後を見据えて

相内地区・西相内

やすとし
大橋 保登士(たけし)さん(33歳)

保登士さんは酪農経営の吉隆さんの次女加奈子さんとの出会いがきっかけで、就農し3年目になります。

Q結婚は?

春夫さん……お互いの存在は知っていましたが、はたちのつどいで交流が深まりました。周囲の後押しもあったことで結婚に至り、妻の実家に婿入りしました。

Q趣味は?

春夫さん……最近やる機会は減っていますが、スキーなど体を動かすのが好きです。
礼子さん……娘に連れられて出かけることが多く、時々演劇を見に行ったりしています。

Qこれからしたいことは?

礼子さん……年に1、2回一泊旅行はしていますが、いつか連泊してゆっくりとできる旅行に行きたいです。私は海外に出たことがないので、まずはハワイに行ってみたいですね。

Qお互いへの感謝の言葉

春夫さん……いつも一緒に仕事を頑張ってくれてありがとう。
礼子さん……ケガをしてしまったときにも支えてくれてありがとう。

(石井 睦美)

仕事中心の生活のなかでも相手を思う気持ちが感じられた小嶋さんご夫婦。恥ずかしがりながらも寄り添って撮影に応じてくれました。



ながよし夫婦

辛い仕事も支え合って

置戸地区・豊住

小嶋 春(はる)さん(57歳)
礼(れい)子さん(58歳)

まちがいさがし

Bのイラストには、Aのイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を右下のイラストの中の数字でお答え下さい。

A



B



10月号クイズの当選者

10月号のまちがいさがしの答えは「1、3、8、10、11」でした。正解者52名の中から抽選の結果、当選者は次の方々です。

()内は地区名

- ・橘 佳子さま(留辺蘂)・今部 幸江さま(留辺蘂)
- ・渡辺 香理さま(相内)・小林由紀子さま(置戸)
- ・仁木 義信さま(置戸)・小山田紗希さま(訓子府)
- ・米木 幸子さま(訓子府)・黒須 正幸さま(北見)
- ・西島 由華さま(北見)・平川のぞみさま(端野)

以上の方々には、JAきたみらいを「牛すじカレー」と「大豆のキーマカレー」をプレゼントします。

応募方法

答えが解った方は、別紙の応募用紙に答え(番号)と広報誌へのご意見・ご感想を記入してFAXでご応募下さい。抽選で10名の方に、菓子処大丸の「ほっちゃれ」をプレゼントします。

元気な先輩

温根湯地区・大和

えつろう
本田 悦郎さん
(76歳)



趣味は相撲観戦

中学を卒業して就農した悦郎さん。当時は7.5畝の水田と畑に加え、牛も7~8頭飼っており、雨が降っても休みはなく面積が増えた今よりも大変だったそうです。

22歳の時に小学校からのおさなじみの久美子さんと結婚し、3女1男の子宝にも恵まれました。

悦郎さんの日々の楽しみは、孫の幼稚園への送り迎えと、相撲と野球をテレビで観ること。相撲は毎月相撲雑誌を買うほど好きだそうです。また、冬場は市内まで行き囲碁をするのが楽しみで、囲碁四段の腕前。毎週日曜日の大会にも出場しています。

悦郎さんは「息子も嫁も優しく大事にしている。嬉しいかぎりだ」とはにかんだ笑顔で話してくれました。(丸山 恵理)

ほのぼのの広場

大きくなったら



上常呂地区・常川

梶浦 志雄(しおん)くん(7歳)
陽桜莉(ひより)ちゃん(5歳)
吉 貴(いつき)くん(3歳)

農家に! (志雄くん)

農家になって、お父さんと一緒にトラクターに乗って玉ねぎを作りたいです。

ケーキ屋さん! (陽桜莉ちゃん)

チョコレートケーキが好き。ケーキ屋さんになって、いろんなケーキを作りたいです。

忍者に! (吉貴くん)

カッコいい忍者になって、しゅりけんを飛ばしてみたいな。(横田 佳織)

梶浦貴志さん、唯さん夫婦のお子さんたちです。いつも3人で元気に遊んでいます。取材中は少し照れながらお話してくれました。

思い出の写真



▲最前列、左から3人目が石村さんです

植林活動に寄せる思い

置戸地区・雄勝
しんきち
石村 新吉さん(68歳)



新吉さんが所属する雄勝第一農事組合では木材を組合の資金源とするため、昭和40年に町有地を借りて植林を行いました。18戸の農家から2、3名ずつ参加し、10畝の土地に手作業で23,300本の苗木を植えたといいます。この写真は翌年に下草刈りを行った時のもの。こちら辛い作業でしたが、当時4、50代の先輩たちがみんなを引っ張ってくれたことで全戸がまとまって取り組んでいたそうです。また、新吉さんたちは青年活動の発表会にて「農事組合の中の青年の役割」という題名で植林をはじめとする取り組みを発表し、全道最優秀賞を受賞しました。

離農によって年々組合員数が減少したものの、残った人たちが協力して山を守る活動を続けてきました。平成23年には伐採の時期を迎え、今までの努力が実を結びました。新吉さんは「今のこの地区があるのも植林のおかげだと思います。これがわたしたちの出発点です」と振り返り、植林活動に熱い思いを寄せていました。(石井 睦美)

色 々な野菜が美味しい季節となりましたね。今年の仕事も、もう少しで終わろうとしていますが、ケガなく喜びの秋であってほしいですね。

(温根湯地区 長谷川 和子さん)

いつも美味しい野菜を作ってください、ありがとうございます。農作業も終盤ですが、あわてず、あせらず、落ち着いて、安全作業をお願いします。

今 年の秋は、天気がよくて最高ですね!

(上常呂地区 今田 まゆみさん)

天気がよくて順調に収穫作業が進んだのでしょね。秋晴れ最高\(^o^)/

山 々が色づいて、秋もあつというまに行っていますね。雪の便りも来ましたが、今年一年ゆつくり振り返り、また、来春に向けて元気で働けるようにしましょうね。

(相内地区 高橋 美智子さん)

雪の便りと言えば、雪虫が飛んでいましたね。雪虫の発生と積雪量が関係しているみたいで、今年の雪虫の発生は平年並みだったので、積雪量も平年並みみたいです。

よ うやく仕事もおわり、あとは楽しい冬休み。何をしようかなあ?

(留辺蘂地区 加藤 成子さん)

お仕事お疲れ様でした。冬休みに何をしたのが教えてくださいね。ご報告待っています\(^_^)/

INFORMATION

第16回 北海道総合畜産共進会「乳用牛部門」 北見地区の山内雅斗くん(中学3年)が『ジュニアカップリザーブ チャンピオン』に輝く!!

～JAきたみらいより26頭の乳牛が出品～



▲ジュニアカップリザーブチャンピオンに輝いた「DH カウンテス レラ」を囲んで



▲3部1等1席に輝いた上常呂地区 神田典廣さん出品牛

9月27、28日の両日、胆振管内安平町の北海道ホルスタイン共進会場で「第16回北海道総合畜産共進会(乳用牛部門)」が開かれました。道内からえりすりの乳牛453頭が出品し、北海道ホルスタイン農業協同組合審査部長・千葉義博さんがホルスタインの主任審査員を務め、月齢別に分けて乳牛の体型・乳房を含めた資質評価により審査が行われました。JAきたみらいからは、選抜された26頭が出品し、特に北見地区の山内雅斗くん出品牛「DH カウンテス レラ」が育成牛としてのバランス、資質が高く評価され、ジュニアカップリザーブチャンピオンに輝きました。

なお、きたみらい出品牛の成績は下表のとおりです。

きたみらい出品牛入賞内訳(敬称略)

部	クラス(範囲)	入賞序列	名	号	地区名	出品者
育J	ジュニアカップ育成ジュニアクラス(7～9カ月未満)	2等2席	DH	ゴールド J カップ ET	上常呂	神田修輔
育S	ジュニアカップ育成シニアクラス(9～12カ月未満)	1等2席	DH	カウンテス レラ	北見	山内雅斗
1	未経産カーフクラス(生後10カ月以上12カ月未満)	2等7席	サワノ	レーモンデール アイオーン	北見	沢野修三
		2等2席	ロツクウ	ビービー デイバジユ	北見	(南)上野牧場
2	後代検定娘牛ジュニアクラス(生後12カ月以上14カ月未満)	1等4席	DH	ナショナル スプラツシユ	北見	山内誠
		1等3席	ロツクウ	TW メンフェイス	北見	(南)上野牧場
		1等2席	ヨシノファーム	ジャーランチェ アイカ	北見	吉野英之
3	後代検定娘牛ジュニアミドルクラス(生後14カ月以上16カ月未満)	1等1席	パレルファーム	ミラクル ジャグラー	上常呂	神田典廣
		3等1席	クイジヤスルー	ポス エンゼル アン RED	置戸	(南)小山牧場
4	未経産ミドルクラス(生後16カ月以上18カ月未満)	3等8席	ヨシノファーム	ハツピー アイモード	北見	吉野英之
5	未経産シニアミドルクラス(生後18カ月以上20カ月未満)	2等2席	ウオーカー	ラバンガード レクス	置戸	小建祐輔
8	ジュニア2歳クラス(生後30カ月未満)	2等4席	DH	マンモス エリー	北見	山内誠
		2等9席	ローズウエル	ブラック SID	訓子府	森岡えり子
9	シニア2歳クラス(生後30カ月以上36カ月未満)	2等7席	DH	ローズ テイディー	北見	山内誠
10	後代検定娘牛3歳クラス(生後36カ月以上48カ月未満)	3等3席	パレルファーム	エム アイオーン	上常呂	神田典廣
12	シニア3歳クラス(生後42カ月以上48カ月未満)	3等1席	ロツクウ	ビービー アリゼオ	北見	(南)上野牧場
		3等3席	ピーターチェ	ブリッツ ハイブリッド	相内	(南)小野牧場
		2等3席	パレルファーム	ハツピー ジャグラー	上常呂	神田典廣
13	4歳クラス(4歳以上5歳未満)	3等2席	パーチビル	デニソン サンドラ	訓子府	渡辺重明
		3等11席	スタークマックス	エコー テイクバック	訓子府	安岡祐一
		3等2席	RCP	アナザーワールド J シドニー	置戸	ローヤルチャンピオンプロジェクト
14	5歳クラス(5歳以上6歳未満)	3等4席	ヨシノファーム	エコー セイシエル ET	北見	吉野英之
		3等2席	ピーターチェ	エルヒーローズ ハイブリッド	相内	(南)小野牧場
15	成牛クラス(6歳以上)	3等2席	H.F	ハイアード コクリ	上常呂	溝手裕美
		2等2席	グリーンバスチャー	MC ガン	訓子府	渡辺正昇
16	ジャージー種未経産ジュニアクラス(生後12カ月以上17カ月未満)	3等2席	グリーンバスチャー	ヘル ミニスター ET	訓子府	渡辺正昇
17	ジャージー種未経産シニアクラス(生後17カ月以上22カ月未満)	3等2席	グリーンバスチャー	ヘル ミニスター ET	訓子府	渡辺正昇

また、本共進会の付帯行事として、ジュニア酪農教室及びブリードマンコンテスト・写真コンテストが開かれ、きたみらいジュニアホルスタインクラブより酪農教室に4人、ブリードマンコンテストに上常呂地区の神田修輔くん(高1)と北見地区の山内雅斗くん(中3)が参加し、神田修輔くんが高校1

年生の部でセカンドベストブリードマンに輝きました。また、写真コンテストでは上常呂地区の神田修輔くん(高1)が第2部金賞2席に、北見地区の山内雅斗くん(中3)が第1部金賞2席に、同じく山内瑞穂さん(中1)が第1部銀賞4席にそれぞれ入賞されました。

遺伝子組み換え(GM)技術は、多くの分野の研究に用いられています。しかし、この技術で生まれた動植物の増殖や販売に対しては、世界中で一定の規制があります。安全性についてまだまだ確かめるべきことがあるからです。

GM作物の商業栽培は日本国内では行われていません。消費者の意識はGM食品に対して厳しく、例えば北海道が行ったアンケートで約8割の人が「食べたくない」と答えています。

しかし、海外では、すでに多くの組み換え作物が栽培、販売されています。2011年の作付面積で言うと、大豆では米国の91%、世界では78%がすでにGMです。また米国では綿花の90%、トウモロコシの73%がGMです。

また、主食であるコメや小麦にも何らかのGM技術を用いる研究が進んでいます。さらに、体長が通常サケの2倍の巨大サケや、飲んでもアレルギーになりにくい牛乳を出す牛など、遺伝子組み換えが動物の世界にも広がっているとの報道もあります。

今、仮に、健康に悪い影響がある食料などの輸入を制限するルールを含め、「貿易障壁」とされるものを無条件に無くしてしまったら、こうしたGM食品の多くも日本市場に入ってくることでしょう。

消費者の商品選択を支えるGM表示制度は、日米欧では異なっており、米国では原則非表示です。それをそのまま受け入れれば、日本で食品がGMか否かを見分けられなくなります。消費者の不安は高まるでしょう。

GMの問題のほかにも、米国や豪州の牛に使われている成長ホルモン剤、牛海綿状脳症(BSE)、残留農薬や食品添加物の問題もあります。今夏には中国産の期限切れ鶏肉輸入問題が発生し、日本への輸入農産物の検査体制が不十分だったことも露呈しました。

食品の安全性をめぐるっては、米国の「科学主義」と欧州の「予防原則」という考え方が対立しています。健康に悪影響がないかについて、科学的に黒(悪影響がある)とはっきり分かるまでは限りなく白(悪影響がない)に近い、という考えが「科学主義」です。「予防原則」はその逆に、白とはっきり分かるまでは、限りなく黒に近いという立場です。

TPP交渉に欧州は参加していません。米国外導で進んでいますから、他国が強く主張しない限り、米国の基準に近くなる可能性があります。食の安全安心が確保されるか否か、予断を許さない状況にあると思います。



久田 徳二氏
(ひさだ とくじ)

【略歴】1957年名古屋市生まれ。北大農学部卒。85年北海道新聞社入社。旭川報道部を振り出しに記者活動。1993～94年に米国カリフォルニア大で客員研究員として「持続可能型農業」を研究。96年に政治報道で日本新聞協会賞、日本ジャーナリスト会議奨励賞、北海道新聞社長賞を受賞した。本社政治部、東京政治経済部の記者、釧路支社編集委員、本社報道本部編集委員などで、農水省担当や道庁・政党担当、道内各地の政治経済、農林水産担当などを経験。2011年7月から本社編集局編集委員。「あぐり博士」と考える食と農」シリーズなどを担当。14年7月から北海道大学大学院農学研究院(農学部)客員教授。

連載 TPP交渉について⑥
TPPと食の安全安心(後編)
久田 徳二 (北海道新聞編集委員)

【参考図①】「遺伝子組み換え作物の栽培面積割合」(2013年)

(%)	大豆	トウモロコシ	綿花	ナタネ
米国	93	90	90	不詳
世界	79	32	70	24

(出典:米国連邦農務省データ、モンサント社ホームページ)

【参考図②】「日本とEUのGM食品表示比較」

	日本	EU
対象食品	食用油や醤油などは除外	全食品表示
対象品目(成分)	上位3品目(重量比5%以上)のみ表示	限定なし
意図しない混入の許容率	5%	0.9%
外食	表示の対象外	メニューに表示
飼料	表示の対象外	表示
わかりやすさ	「使用」「不分別」「不使用」のほか、非表示がある	「GMO」表示か、非表示(=不使用)

INFORMATION

第9回 理事会報告

10月29日、午前9時より第9回定例理事会が開催され、報告事項11件、議決事項3件が協議され、原案通り承認されました。

【報告事項】

- ①監事監査（定期：上半期）報告について
- ②内部監査（総務企画部門）報告について
- ③組合員状況報告について
- ④財務状況報告について
- ⑤訴訟案件について
- ⑥作況調査（10月15日）報告について
- ⑦平成26年産共計玉ねぎ・馬鈴しょの選果販売状況について
- ⑧平成26年産共計玉ねぎ・馬鈴しょの概算金について
- ⑨平成26年産共計豆類の仮渡金について
- ⑩平成26年産もち米生産見込みについて
- ⑪平成26年産麦類の生産実績について

【議決事項】

- ①出資持分譲渡について
- ②固定資産の取得について
- ③平成27年産共計玉ねぎ取扱要領について（早出し取扱細則 他）

就業時間変更のお知らせ 11/1～

11月1日より、センター、地区事務所、資材店、給油所及び整備工場の就業時間が次の通り変更されていますので、お知らせ致します。
（平成26年11月～平成27年3月）

センター・地区事務所					
	営業時間				備考
	平日	土曜日	日曜日	祝祭日	
事務所	9:00～17:00	9:00～12:00	休み	休み	第2・4土曜日休業
金融窓口 (ATM)	9:00～15:00	休み	休み	休み	
共済窓口業務	9:00～18:00	9:00～14:00	休み	休み	
共済窓口業務	9:00～15:00	休み	休み	休み	

資材店舗					
	営業時間				備考
	平日	土曜日	日曜日	祝祭日	
生産資材拠点センター	9:00～17:00	9:00～12:00	休み	休み	
北見	9:00～17:00	9:00～12:00	休み	休み	修理工場含む 第2・第4土曜日休業
温根湯	9:00～17:00	休み	休み	休み	
留辺蘂	9:00～17:00	休み	休み	休み	
置戸	9:00～17:00	9:00～12:00	休み	休み	第2・第4土曜日休業
相内	9:00～17:00	休み	休み	休み	
上常呂	9:00～17:00	休み	休み	休み	
端野	9:00～17:00	9:00～12:00	休み	休み	農機修理工場含む 第2・第4土曜日休業

給油所				
	営業時間			
	平日	土曜日	日曜日	祝祭日
北見中の島セルフ	8:00～19:00	8:00～19:00	8:00～18:00	8:00～18:00
温根湯	8:30～18:00	8:30～18:00	休み	8:30～17:00
留辺蘂	8:30～18:00	8:30～18:00	休み	8:30～17:00
置戸	8:30～18:00	8:30～18:00	8:30～17:00	8:30～17:00
訓子府	8:30～18:00	8:30～18:00	休み	8:30～17:00
相内	8:30～19:00	8:30～19:00	8:30～17:00	8:30～17:00
上常呂	8:30～18:00	8:30～18:00	休み	8:30～17:00
端野	8:30～18:00	8:30～18:00	8:30～17:00	8:30～17:00

整備工場				
	平日	土曜日	日曜日	祝祭日
訓子府	9:00～17:00	9:00～12:00	休み	休み

シソの蒸溜 始まる



▲蒸溜釜いっぱい詰め込まれるシソ原草の束

北見市端野町北登地区のシソ蒸溜施設で、10月24日より香料用の油を抽出する作業が始まりました。同日は生産者13人が手際よく作業を進めていました。シソの束を直径3mほどの蒸溜釜3基に詰め込み、1時間30分ほど蒸してから水蒸気とともに油を抽出。

中川博光組合長(51)は、「昨年と比べて今年は生育が順調で草丈も良いので、収量・品質ともに期待できる」と話してくれました。作業は11月3日まで続き、総抽出量約800kgを見込んでいます。
(横田 佳織)

生ごみ堆肥 無料配布



▲堆肥を袋に詰め込む訓子府町民のみなさん

JAきたみらいが管理・運営する置戸町堆肥供給センターは10月19日に訓子府町民、26日に置戸町民へ生ごみ堆肥を無料で還元しました。生ごみ堆肥は訓子府、置戸両町から回収した生ごみを、パークと混ぜて約3ヶ月間かけてつくります。堆肥還元は同センターが完成した2006年の秋から続けています。19日は早朝から125戸の町民が軽トラックや乗用車で同センターに訪れ、肥料袋に次々と堆肥を詰め込みました。1戸10袋までの限定配布でしたが、家庭菜園用30リットルの生ごみ堆肥は午前中のうちに無くなりました。訓子府町の森下直治さんは「毎年もらいに来ていた。家庭菜園だけでなく、町内の街路樹にも利用したい」と話してくれました。(石井 睦美)

「長いもまつり&収穫感謝祭」開催のお知らせ

毎年、多くの消費者の方に好評の「長いもまつり&収穫感謝祭」を今年度も下記の日程にて開催致します。旬の長いもをお買い得価格でご提供する他、今回もマグロの解体実演及び特価販売を行います。皆様のご来場をお待ちしております。

- とき 11月16日(日) 午前9:30～11:30
 - ところ マルキタ地方卸売市場内(北見市東相内町39-1)
※市場業務により敷地内への入場は午前8時からとなりますので、ご了承願います。
 - 内容 きたみらい産長いもをはじめ、玉ねぎ、馬鈴しょ、新もち米の他、きたみらいの加工食品(コロッケ、ドレッシング、カレー、オニオンコンソメ)を販売します。また、きたみらい牛乳の無料配布(数量限定)も行います。
- ※地方発送も行っていますので、自家用はもちろん贈答用にもお勧めします。

大人気!!旬の長いもをお買い得価格でご提供!!

2014 長いもまつり & 収穫感謝祭

日頃、応援して頂いている皆様へ感謝を込めてお届けします。

日時 11/16日 [AM9:30～AM11:30]

会場 マルキタ地方卸売市場内
北見市東相内町39番地1

ゆうパック受付コーナー開設

牛乳消費拡大キャンペーン
先着500名様無料配布

オホーツクの美味がいろいろ!!是非、お越しください。

マグロの解体実演を特別開催
特価販売いたします。

JAきたみらいの新もち米・秋野菜・加工品をはじめ、マルキタの水産物・畜産物の販売もいたします。

揚げたてポテト (1カップ) 100円
揚げたてコロッケ コロッケバーガー (1個) 100円 (1個) 200円
玉ねぎ醤油ザンギ (1パック) 250円

主催/ JAきたみらい ●協力/ きたみらい長いも産家 ●共催/ 株式会社 マルキタ お問い合わせ ☎(0167)32-8790

オホーツク農業祭開催



▲きたみらい加工商品を販売する青年部役員

オホーツク農協青年部協議会は、農業・オホーツク産農畜産物や加工品の販売、販売を通じた青年部と消費者の交流や、PRを目的とした、第4回目となる「オホーツク農業祭2014」を10月18日、サンドーム北見で開催しました。

JAきたみらい青年部は役員9人が参加し、JAきたみらい加工食品を販売しました。今回販売した商品(玉ねぎと牛すじのカレー、黒酢玉ねぎドレッシング、白花生ごまドレッシング、北見玉葱焼肉のたれ、オニオンコンソメ、白花美人)のすべてが完売となり、大変好評でした。

農業祭終盤には大抽選会が行われ、当選者が発表されるたびに会場から大きな歓声が上がっていました。(高田 陽介)



サケとキノコの炊き込みご飯

【エネルギー約385kcal(1人分)】

【作り方】

- ①米は洗い30分以上浸水後、ざるにあげておく。
- ②サケは焼き、皮と骨を除く。
- ③きのこ類は食べやすい大きさに切る。ショウガは千切りにしておく。
- ④分量の酒・しょうゆにだし汁を加え、カップ2の分量にする。
- ⑤炊飯器に米と④を入れ、だし用昆布、きのこ、焼いたサケを加え炊く。
- ⑥炊き上がったら、だし用昆布を取り出し、ショウガの千切りを加え、サケをほぐしながら、全体を混ぜ合わせる。

【材料：4人分】

- 米2合
- 塩ザケ(甘口)2切れ
- エリンギ2本
- シメジ1株
(きのこ類は合わせて200g程度)
- ショウガ10g
- だし用昆布5cm
(だし汁を2カップ弱とる)
- 調味料
- 酒大さじ2
- しょうゆ大さじ1・1/2

メモ

きのこの風味と塩ザケのうま味がたっぷりの炊き込みご飯です。今回はエリンギとシメジを使用しましたが、お好きなきのこを2〜3種類をお使いください。サケの皮はカリッと焼き、仕上げにトッピングしてもおいしくいただけます。



油揚げと野菜の煮物

【エネルギー約330kcal(1人分)】

【作り方】

- ①鍋にだし汁・みりん・しょうゆを入れて煮る。
- ②カブは皮をむき4つに切る。小松菜は6〜7cmに切る
- ③油揚げに熱湯をかけて油抜きをし、ペーパータオルで水を切る。端を切り破らないように注意しながら袋状に開く。
- ④器に卵を割り、油揚げの中に入れ、端を折りようじで留める。
- ⑤①にカブと④を入れ、落としぶたをして10分ほど煮る。(そのまま冷ますとより味がしみ込む)。
- ⑥小松菜とミニトマトを加え、一煮立ちしたら火を止める。
- ⑦器に盛り付け、お好みで七味唐辛子を添えていただく。

【材料：2人分】

- 油揚げ2枚
- 卵2個
- カブ2個
- ミニトマト6個
- 小松菜2株
- だし汁カップ2
- みりん大さじ4
- しょうゆ大さじ3

メモ

油揚げの中から卵が出てくるサプライズが楽しい煮物です。カブの葉があれば、小松菜の代わりにご利用ください。葉類とトマトはいただく直前に加えましょう。

編集後記

- ・8月号に続いて、秋のおまつり紹介が紙面を彩りました。出店されたみなさま、お疲れ様でした。端野の物産フェアと訓子府のストリートフェスタが行われた10月19日は爽やかな秋晴れで、移動中の車窓から見える紅葉がよりきれいに感じました。
- ・厳しい冬に向け、私の体は栄養を蓄えようと必死なようで食欲がおさまりません。生産者のみなさんが収穫作業に汗を流すなか、私は最近始めたテニスに汗を流したいと思います。
(石井 睦美)

JAきたみらい概要

(平成26年10月20日現在)

- ・組合員数(正) 1,761人
- ・組合員数(准) 5,844人
- ・組合員戸数(正) 1,156戸
- ・貯金 101,573百万円
- ・貸出金 22,271百万円
- ・出資金 5,019百万円